



奈良県感染症情報

令和6年 第46週(11月11日～11月17日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病 警報発令中!
インフルエンザの流行が始まっています

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	3.85	(2.74)	↗	↗	↗	→
2	手足口病	2.62	(4.21)	↘	↘	↘	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	2.21	(1.24)	↗	↗↗	↗	↗↗
4	新型コロナウイルス感染症	1.58	(1.45)	→	→	→	→
5	インフルエンザ	1.56	(0.89)	↗	↗	↗	↗↗

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↗↗急増**、**↗増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↘減少**

◆ 県内概況 ◆

第46週の感染性胃腸炎の定点当たり報告数は3.85で前週の2.74から増加しています。有効な予防方法は手洗いです。調理の前やトイレの後など、流水と石鹸によるこまめな手洗いを行いましょ。

A群溶連菌咽頭炎の定点当たり報告数は2.21で、県全体で増加しました。特に中和保健所管内西部地域は5.50と多い状況が続いているため注意してください。予防にはインフルエンザや新型コロナウイルス感染症と同じように咳エチケットと手洗いが有効です。

マイコプラズマ肺炎の基幹定点当たり報告数は4.17と前週の3.83と比べ増加しています。引き続き手洗いなどの感染対策をお願いします。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザ A、COVID-19 は少数で、流行にいたっていない。減少傾向になったが、高熱と咳が強い者ではマイコプラズマ感染症が多い。溶連菌感染症と手足口病は散見される程度となった。軽症な感染性胃腸炎が少し増えている。予防接種の為の来院が多い。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19 陽性例は殆ど見られなくなった。インフルエンザ A 陽性例は散発程度が続き、それほどの増加傾向はまだ見られない。

手足口病の流行が持続。感染性腸炎も少しずつ持続。

A群溶血性連鎖球菌がまた見られ始めた。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザは増加傾向にある。COVID-19 は横ばい。手足口病やアデノウイルスは減少し、散見されるのみ。軽症下痢の胃腸炎は増加しているが、ノロ等迅速検査は陰性が多い。

マイコプラズマ感染症の流行は続いているが、迅速抗原検査陰性のうち、ヒライノウイルス、肺炎球菌検出例が多い。

厚生労働省

「麻しん(はしか)」

の感染事例が報告されています!

海外渡航後の感染、また国内での感染にも注意が必要です。

感染経路 麻しんウイルスは感染力が非常に強く、空気感染等により、簡単に人から人に感染します。麻しんの免疫が不十分な人が感染すると、高い確率で発症します。

症状 高熱、全身の発しん、せき、鼻水、目の充血など
肺炎や中耳炎になることがあります。まれに、重い脳炎を発症することもあります。先進国であっても、1,000人に1人が死亡するとわれています。

症状がある場合 医療機関に電話等で麻しんの疑いがあることを伝え以ては医療機関の指示に従ってください。医療機関への移動の際は公共交通機関の利用を可能な限り避けてください。

予防 ワクチン接種が有効です。定期接種対象者(1歳児、小学校入学前1年間の幼児)、医療・教育関係者、海外渡航を計画している方は、予防接種が済んでいるかご確認ください。

※新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、接種を延期されていた方は、規定の接種時期ではない時期に接種を行った場合についても、定期接種として取り扱われますので、お住まいの市町村にご相談ください。

詳しくはこちら

麻しん 厚生労働省

検索

厚生労働省 麻しんについて

出典:厚生労働省 HPより

<https://www.mhlw.go.jp/content/001131749.pdf>

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 6 年 第 46 週 11 月 11 日 ~ 11 月 17 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	14	11	10	6		
インフルエンザ	86	11	18	15	25	17		
	(1.56)	(0.79)	(1.29)	(1.36)	(2.50)	(2.83)		
新型コロナウイルス感染症	87	11	19	18	18	21		
	(1.58)	(0.79)	(1.36)	(1.64)	(1.80)	(3.50)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	9	1		1	7			
	(0.26)	(0.11)		(0.14)	(1.17)			
咽頭結膜熱	10	2	1	4	2	1		
	(0.29)	(0.22)	(0.11)	(0.57)	(0.33)	(0.33)		
A群溶連菌咽頭炎	75	19	9	7	33	7		
	(2.21)	(2.11)	(1.00)	(1.00)	(5.50)	(2.33)		
感染性胃腸炎	131	16	33	26	46	10		
	(3.85)	(1.78)	(3.67)	(3.71)	(7.67)	(3.33)		
水痘	4	2	1		1			
	(0.12)	(0.22)	(0.11)		(0.17)			
手足口病	89	28	28	13	18	2		
	(2.62)	(3.11)	(3.11)	(1.86)	(3.00)	(0.67)		
伝染性紅斑	2	1	1					
	(0.06)	(0.11)	(0.11)					
突発性発しん	9	2	1	2	4			
	(0.26)	(0.22)	(0.11)	(0.29)	(0.67)			
ヘルパンギーナ	1	1						
	(0.03)	(0.11)						
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	10	3	3	2	2	0		
急性出血性結膜炎	2		2					
	(0.20)		(0.67)					
流行性角結膜炎	1		1					
	(0.10)		(0.33)					
基幹定点数	6	1	2	1	1	1		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	25	5	7		12	1		
	(4.17)	(5.00)	(3.50)		(12.00)	(1.00)		
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(郡山2、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(郡山1)
4類感染症	日本紅斑熱1件(中和1) レジオネラ症1件(郡山1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症4件 (郡山2、中和2) 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)1件(奈良市1) 侵襲性インフルエンザ菌感染症1件(中和1) 侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 梅毒4件(郡山1、中和3) 百日咳2件(奈良市1、郡山1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	5	新型コロナウイルス感染症	9
---------	---	--------------	---

❖ 第46週のトピックス ❖

【令和6年度】今シーズンのインフルエンザ総合対策(厚生労働省HP)
<https://www.mhlw.go.jp/stf/index2024.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	1	2	1	2	2	3	1	6	2	1		4	5	5	2	3	3	3	1	1	48	6652
	女		1		3		1	2	1	2	2	1	7	2	2	1	6	3	3	3	1	1	38
新型コロナウイルス感染症	男	1	2					1	1			1	1	4	2	1	2	10	3	5	10	44	7707
	女				2								3	7	5	5	2	7	2	4	5	43	8742
RSウイルス感染症	男			2		1																3	962
	女		2	1	2		1															6	918
咽頭結膜熱	男			2	1	1	1															7	454
	女			1	1		1															3	379
A群溶連菌咽頭炎	男			1	3	3	4	2	3	4	14	5	7			1						47	1996
	女					3	8	1	2	1	5	4	3	1								28	1576
感染性胃腸炎	男	1	2	7	6	8	13	4	4	5	6	2	6			3						67	3652
	女	1	1	12	8	4	7	5	2	2	4	4	3	1	10							64	3125
水痘	男		1							1												2	92
	女												1	1								2	82
手足口病	男	2	3	9	5	1	8	8	3	1	1		5	1								47	3589
	女			7	6	7	7	4	6	3			2									42	3050
伝染性紅斑	男									2												2	17
	女																					2	22
突発性発しん	男		1	5																		6	207
	女		2	1																		3	201
ヘルパンギーナ	男					1																1	165
	女																					1	170
流行性耳下腺炎	男																						17
	女																					11	
急性出血性結膜炎	男																					1	3
	女																					1	4
流行性角結膜炎	男														1							1	127
	女																					1	128
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						4
	女																						6
マイコプラズマ肺炎	男		2	5	5		1															13	132
	女	1	3	5	3																	12	105
クラミジア肺炎	男																						
	女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R6 ▲ R5 □ R4 〰 過去10年平均

